

流域広報レポート

令和元年5月27日(月)

「第31回大和川流域総合治水対策協議会」開催

- ・令和元年5月27日(月)第31回大和川流域総合治水対策協議会を開催しました。
- ・「大和川流域総合治水対策協議会」では、流域全体が一丸となって、「ながす対策」と「ためる対策」を柱とした、洪水による被害を減らす対策を進めています。

※本協議会は、大和川で戦後最大となる昭和57年の洪水を契機として、昭和58年2月に発足しました。

協議会内容

- ・協議会では、大和川流域整備計画の見直しに向けた検討WG設立について、事務局から提案し、より積極的に流域対策を推進することを確認しました。
- ・また、『奈良県平成緊急内水対策事業』の新たなステージ(工事着手)に移行することを宣言しました。



会場全体の様子



近畿地方整備局長によるあいさつ



奈良県知事によるあいさつ

- ・近年、線状降水帯による豪雨など気象状況が変化している。
- ・直轄では大和川遊水地の保田地区で整備に着手する。
- ・奈良県の市街化編入を抑制する区域の公表は、先進的な事例である。

- ・奈良県平成緊急内水対策事業を進めていくための適地の選定が終わり、新しいステージ(工事着手)に入ることを宣言する。
- ・また、計画的かつ着実に実施していくための工夫をしながら進めたい。

概要

■日時: 令和元年5月27日(月)
14:00~15:30

■会場: ホテルリガール春日野

■参加者

【近畿地方整備局】

黒川局長、中込河川部長ほか

【奈良県】

荒井知事、杉山農林部長、
山田県土マネジメント部長

【流域市町村】(12首長が出席)

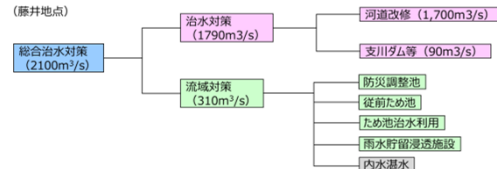
奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、大淀町

今後の取り組み(案)

【総合治水対策の更なる強化】

- 現状と課題、効果を検証し、「大和川流域整備計画」を見直し

検討WGを立ち上げ、治水対策と流域対策の分担量見直しや対策内容、内水処理施設の必要性や可能性等を検討



⇒ 見直しへ

- 奈良県平成緊急内水対策 (ステージ2(工事着手)へ移行)

- ・適地候補地の県支援方法、県・市町の役割分担、スケジュール等を定めた5箇年計画を市町で実施
- ・工事の早期着手に向け、県と市町で情報共有・連携を図りながら用地を確保し、地元調整など準備が整った箇所から工事に着手
- 【令和元年予定】工事着手:2箇所、用地買収:5箇所、測量・設計:7箇所



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381